別紙 (様式2)記入例

地域の状況・事業計画について

※複数校区でまとめて申し込む場合は、共同で提出していただいてもかまいません。

自治協議会組織名	(例) 〇〇校区自治協議会
校区の人口・世帯数 ・高齢化率	(例)約○○人、 約○○世帯、 高齢化率約○○%
生活交通の確保が 必要な状況 (公共交通が不便で 困っている状況)	(例)○○校区は、高台であり、周辺の駅・バス停まで○○分以上かかるため、車が運転できなくなった高齢者などが買い物や通院に行くための交通手段が必要である。
最寄りの駅・バス停 (周辺の公共交通の状況)	(例) ○○駅、○○バス停
特に困っている地域	(例1) ○○区○○町○丁目~○丁目 (例2) ○○団地付近
運行希望エリア	※希望する範囲を記入した地図を添付してください。 また、乗り場の設置希望箇所が具体的(●●病院、××スーパーなど)にある場合は、併せて地図にご記載ください。 ※実際の運行エリア等は、交通事業者や市など関係者との協議で決定します。 (運行開始時点の乗り場は、1エリア内40箇所程度を予定) 希望通りにならない場合がありますのでご了承ください。
希望する運行内容 (いずれかに○を つけてください)	1.曜日別運行でも可 2.曜日別運行は希望しない ※曜日別運行:週に2~3日の運行
地域として取り組むこと	(例) 他校区や交通事業者、地元企業などと協議・連携しながら、地域住民がたく さん利用する乗り物としたい。 特に、●●病院や××スーパーなどは、住民がよく利用する施設で、乗り場 の設置や連携企画の提案などを行いたいと考えている。

<参考> 応募要領「3. 実施地域の応募条件」より

地域の主な役割として、交通事業者や市と協力して取り組んでいただくこと

- ・運行内容等を話し合う場の立ち上げ・運営
- ・乗り場の設置などの検討・協議(アンケートなど)
- ・地域企業等からの協賛に関する協議
- ・地域住民への周知、利用促進の取組み
- < 注 > 取組み地域が決定した後、市や交通事業者と覚書を締結し、運行内容や利用促進策の協議・検討など 運行に向けた取組みを開始します。
 - ※運行開始時は、市が選定する交通事業者の事業提案を基に運行することを予定しております。 希望通りにならない場合もありますのでご了承ください。